



ボランティア通信

平成25年2月発行 第10号

稲敷市ボランティア連絡協議会「ボランティア講演会」

地域で生きるボランティアの可能性

この時代だからこそ！向こう三軒両隣！
地域の助け合い・支え合いを大切にしたい！

小地域で活動するボランティアの必要性や地域住民の支え合いの大切さ、地域で必要とされる活動について講演いただきます。



平成25年3月16日（土）
開演13:30（受付13:00）

会場 あずま生涯学習センター
多目的ホール

講師 松藤和生氏（TVでおなじみちよんまげ先生）
K T福祉研究所 代表

主催 稲敷市ボランティア連絡協議会

問合せ 稲敷市社会福祉協議会 ボランティアセンター
TEL 029-892-5711

入場無料
どなたでも自由
にご参加下さい。

目次

おもちゃドクター養成講座・活動紹介	P 2
私の街のボランティアさん ボランティア活動保険受付開始	P 3
お知らせ・募集	P 4

発行 社会福祉法人 稲敷市社会福祉協議会 稲敷市ボランティアセンター
〒300-0504 茨城県稲敷市江戸崎甲 1992 番地
☎029-892-5711 FAX029-892-5922

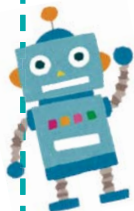
★この通信は、みなさまから寄せられた、共同募金配分金で発行しています。



おもちゃドクター養成講座開催されました。



1月28日、1月29日の2日間に16名の男性おもちゃドクターが誕生しました。講師から出された、プラレール電車のギヤボックス組み立て作業は、細かい作業で四苦八苦。初めて会う受講生同志が自然に協力し合い、知恵を出し合いながら課題に取り組みました。誕生したおもちゃドクターは、準備・練習期間をへて、「おもちゃ病院」を開院致します。どうぞ期待！！



(練習用・部品取り用に、壊れたおもちゃを提供して下さい。)

(問合せ) 稲敷市社会福祉協議会ボランティアセンター 029-892-5711 (内線18)
おもちゃドクター養成講座はみなさまから寄せられた共同募金で実施いたしました。

稲北ブロックボランティア活動研究集会在開催されました。

茨城県稲北ブロック(7市町村)のボランティア約250名が河内町に集結し、活動研究集会在開催されました。講演は、新潟中越地震や能登半島地震、東日本大震災、など様々な被災地に出向き、ボランティアとして、ボランティアセンターの運営支援として活躍された、全日本仏教青年会 救援委員長/高雲寺ボランティア会「より曹の会」代表 米澤智秀氏により「災害ボランティアの現状」～力を合わせて地域のために～と題して、改めて災害ボランティアの大切さや実際の活動状況、みんなが力を合わせる事で生み出される様々なパワーについて講演頂きました。



九軒地区見守りボランティア会議

九軒地区に見守りボランティアが発足しました。

地区内の独居高齢者や、高齢者世帯を中心に継続的に見守り活動を実施します。活動を開始するために、ボランティアが集まり、地図作りを行い3班に分けて、地域の安心向上を目指して活動を行います。

写真は、みんなで地図作りを行っている様子



イナズマックス2001とシンガーソングライターがコラボレーション

シンガーソングライター松村陽輝さんが、イナズマックス2001のH23お疲れさま会にて45分間のライブ! AKB48 ワンピースなどと一緒に熱唱し、大盛り上がり! 時折、童謡が入りこれまた、子供たちも笑顔で歌って踊って、最高のお疲れさま会となりました。



松村陽輝さんは、子守唄指導員でもあり、子守唄の素晴らしさを再確認出来ます。他にも童謡・歌謡曲とリクエストに応じて演奏してくれますのでとっても楽しめます。

「声がかかれば、歌いに行きますよ」とのこと。依頼お待ちしております。

ご依頼はボランティアセンターまで



私の街のボランティアさん



「日赤奉仕団根本支部」

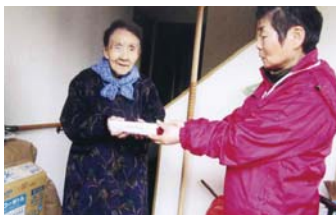
日赤根本支部のみなさんは、昭和15年に結成され、会員46名で、独居高齢者への友愛訪問やチャリティーバザー、募金運動、給食サービスなど様々なボランティア活動を行っています。昨年11月には、石巻市へ復興支援と会員の交流を兼ねて研修を行いました。茨城米に手書きのメッセージを付けて無料配布を行い、仮設住宅の方々と交流を持ってきました。仮設住宅代表者から、暖かい出迎えを受け、お話を伺い逆に元気を頂いたそうです。



「楓グループ」

楓グループは、平成11年から活動を初め、月に1回の給食サービスでボランティアさんが作ったおいしい弁当を乗せて江戸崎地区の隅々まで走りまわっています。お弁当を待っていて下さるみなさんの笑顔に会えることが何よりの楽しみです。これからも無事故、安全運転で配達しますので、待っていて下さいね。

他には、月に2回介護施設で、シーツ交換や車いす掃除など自分たちのお手伝いできることをしています。これからも、心豊かで行動力抜群の仲間たちを楽しくボランティア活動を続けて行きます。



平成25年度 ボランティア活動保険の加入受けつけが開始されます。

ボランティア保険は、ボランティア活動中の自分のけがや相手への怪我を補償する保険です。加入は、年度単位となりますので、現在加入されている方も3月31日で補償期間が満了となります。安心してボランティア活動を行うため、はやめの更新とお申込みをお願い致します。

申込開始日 平成25年3月より随時受付しております。

申込場所 稲敷市江戸崎福祉センター内 ボランティアセンター

(問合せ) 稲敷市社会福祉協議会ボランティアセンター ☎029-892-5711 (内線18)

使用済 切手・プリペイドカードのご寄付ありがとう!!

市民のみなさまからご協力いただいた使用済み切手は、茨城県社会福祉協議会に送付しています。茨城県社会福祉協議会では、1kg当り600円で回収業者に買い取ってもらい、県内の福祉活動に資金を役立てています。

【1月末現在の送付実績】使用済み切手73,125枚 使用済みプリペイドカード3,615枚

たくさんのご協力ありがとうございました。

〈古切手収集のお願い〉

切手から5mm～1cm枠があるように切って下さい。

切手の枠ぎりぎりに切ってしまうと、買取価格が減少してしまいます。

みなさんの気持ちがより大きくなるようご協力お願い致します。



平成24年度 ボランティア・市民活動シンポジウム

そこが知りたい助成金！！シンポジウム&セミナー —助成金制度活用のコツを学ぼう—

ボランティア活動・市民活動の継続や活動の幅を広げる時に避けては通れないのが、活動資金の調達問題です。実際に助成金を受けた団体からコツを学び、民間助成金の特徴・審査のポイント、申請書作成に必要なスキルを学びましょう。

と き：平成25年3月7日（木）10:30～15:00（受付9:50～）

と ころ：茨城県立健康プラザ 大会議室

〒310-0852 茨城県水戸市笹原町993-2 いばらき予防医学プラザ内

☎029-243-4171

参加費：無料 募集人数：100名（先着順）締切：平成25年3月1日（金）

主 催：社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会

（申込み・問合せ）稲敷市社会福祉協議会ボランティアセンター 029-892-5711（内線18）



認知症と介護を考える NPO法人認知症介護家族の会うさぎ 『第3回認知症介護教室』

開催日 平成25年2月24日（日）午後1時30分～午後3時45分

場 所 あずま生涯学習センター 研修室1・2

第1部 講演 テーマ：「おむつの上手なあて方」

講 師：ケアアドバイザー 竹垣久美 先生

第2部 おむつカフェ

おむつにまつわる話を皆さんで自由に語り合います。

参加費 NPO法人協会員 無料 一般参加者 500円

★事前の申込みは不要です。

（問合せ）NPO法人認知症介護家族の会うさぎ 代表 諸岡 ☎0299-77-9173



「ヘルパー2級」が「介護職員初任者研修」に移行しました。

介護職員初任者研修養成講座（通信課程）受講生募集 ～介護職員としての知識・技術・理念等の習得を目指して～

【平成25年度開講期間 土・日コース】 第1期生：4月6日～7月6日

【受講料】 45,000円

（お問い合わせ・お申込み）

特別養護老人ホーム あじさい苑

〒300-1331 茨城県稲敷郡河内町生板8907

☎0297-84-0311 担当：大関・馬場

ホームページ <http://www.kawachikouseikai.org/>



ひとり言

昨年はたくさんさんのボランティアさんにお世話になり、ありがとうございました。

年末には、「足腰が悪く、窓ふきが出来ない」と、一人暮らしの高齢者から、依頼があり、鳩崎サークルの方が、活動しました。

お部屋の中はとてもきれいに整理整頓されていて、窓ふきと出来ない所を中心に掃除してくれました。

「楽しくお話を交え、楽しい時間を過ごしたよ。」とボランティアさんの声！きっと依頼者にとっても温かい時間と年末になったと思います。

こんな地域のちよっとした支え合いと交流が増えていくといいなと感じています。

今年も、ボランティア活動を盛り上げて行くためにボランティアさん、市民の皆さんと協力して活動して行きたいと思えます。